

## 041

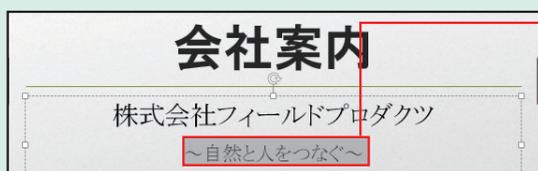
## 文字の色を変えてインパクトを与える

書式設定



文字の色は、<ホーム>タブの<フォントの色>から変更できます。このとき、<テーマの色>から色を選択すると、プレゼンテーションのデザインの統一感を保つことができます。

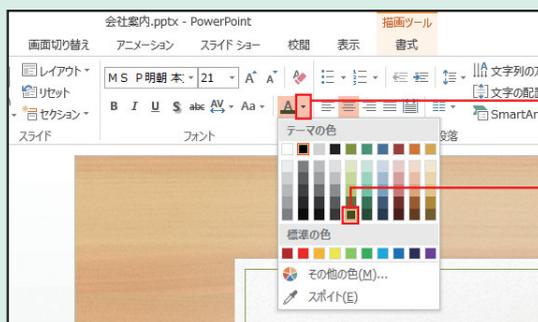
## 文字の色を変更する



1 フォントの色を変更する文字をドラッグして選択し、

**MEMO:** プレースホルダー全体を変更する

プレースホルダーを選択すると、プレースホルダー全体の文字の色を変更できます。

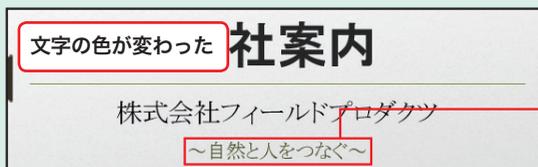


2 <ホーム>タブの<フォントの色>の□をクリックして、

3 目的の色をクリックすると、

**MEMO:** プレゼンテーション全体の文字の色を変更する

プレゼンテーション全体のスライドタイトルの文字の色を変更するといったような場合は、スライドマスターを利用します (P.104参照)。

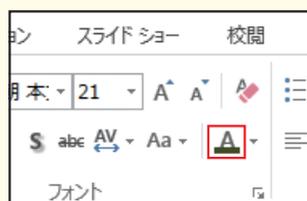


4 文字の色が変更されます。

## COLUMN

## 直前に使用した色を指定する

文字の色を変更するときに、<ホーム>タブの<フォントの色>で直前に使用した色と同じ色を指定する場合は、<フォントの色>の左側の部分をクリックします。



## 042

## 文字の色を画像に使われている色と揃えて統一感を出す

書式設定



PowerPoint 2013の「スポイト」機能を利用すると、文字の色を、他の画像や図形、テキストなどのオブジェクトの色と簡単に揃えることができます。画像の中の色と文字の色を揃えると、スライドの色使いに統一感が出ます。

## スポイト機能を利用して文字の色を変更する



1 フォントの色を変更するプレースホルダーの枠線をクリックして、プレースホルダー全体を選択し、

**MEMO:** PowerPoint 2010の場合

PowerPoint 2010には、スポイト機能はありません。



2 <ホーム>タブの<フォントの色>の□をクリックして、

3 <スポイト>をクリックします。



4 マウスポインターの形がスポイトに変わるので、画像の目的の色部分をクリックすると、



5 文字の色が変更されます。